

第52回経営協議会議事録

1. 日 時 平成29年3月29日(水) 14時00分～15時38分
2. 場 所 ホテルクラウンパレス浜松 3階 松の間
3. 出席者 今野(議長)、伊藤、猿田、篠原、布村、正木、山本、金山、前田、晝馬、松山の各委員
陪 席 宮嶋副学長(教育改革担当)、蓑島副学長(研究担当)、西山監事、村本監事

4. 議事録の確認

第51回経営協議会議事録(案)を原案どおり確認した。

5. 議 事

(1) 平成29年度年度計画(案)について

山本理事、金山理事及び松山副学長から、平成29年度年度計画(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(2) 平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について

前田理事から、平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(3) 業務達成基準の翌年度の繰越について

前田理事から、業務達成基準の翌年度の繰越について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(4) 平成29年度資金運用計画(案)について

前田理事から、平成29年度資金運用計画(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(5) 規則の改正について

① 職員給与規程の改正

総務課長から、職員給与規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

② 諸料金規程の改正

総務課長から、諸料金規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

③ 病院諸料金規程の改正

総務課長から、病院諸料金規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(6) 報告事項

① 有料広告の掲載について

会計課長から、印刷物への有料広告の掲載について検討している旨報告があった。

② 旅費の見直しについて

会計課長から、4月1日施行予定の旅費に関する規則等の一部改正について報告があった。

③ 共同教育課程による博士後期課程の設置について

山本理事から、共同教育課程による博士後期課程の設置について報告があった。

次回の経営協議会について（平成29年6月27日開催予定）

※学外委員からの主な意見（○：学外委員の意見等、◆本学側の意見・説明等）

議事（１）平成 29 年度年度計画（案）について

- 来年度の計画の中ではカリキュラムについて検討を進めていくことが重要な事項であると思われる。倫理教育にも力を入れてほしい。
- ◆平成 28 年度において、ディプロマ・ポリシー等 3 つのポリシーを検討する際に、医学科と看護学科と同時に検討を行った。その中で医療倫理とコミュニケーション能力を注視したところである。カリキュラムの中では基本的には、医学概論という授業で、医療人としての素養を養っているが、医療倫理をカリキュラムの中でどう教育していくかということについては、さらに検討を進めたい。
- 大学で考えられている総合医療や大学病院における総合医療と世間の方々が想像する総合医療には乖離がある。総合医療に関する教育については、患者さんにどのように対応するかということが重要だと思われる。
- ◆総合診療医の養成については、地域等と連携して行っていきたいと考えている。
- 一般選抜（後期日程）にてプレゼンテーションを取り入れた面接を実施したということであるが、その感触はどうか。
- ◆受験生の意識の高さをうかがうことができ、おおむね良好な結果だった。さらに次年度以降に向けて精査を進めていきたい。
- カリキュラムの改革については、全学としての取り組みも重要。また、異なる専門の視点も重要であると思われる。
- ◆今回の医学科の取り組みは分野別認証評価を睨んだものであるが、今年度のポリシーの作成については、医学科と看護学科と同時に検討を進めたこともあり、各々の固有な事情はあるものの、可能な限り、全学として改革に取り組んでいきたいと考えている。
- 現在、浜松医科大学卒業生で、医師会や医療行政の分野で活躍している者が出てきている。これらの卒業生の活躍を踏まえた教育も重要ではないか。
- ◆医師会での活躍や医療行政での業務を踏まえて地域医療に貢献していくことは非常に重要で、こうした観点から学生へ教育していくことについても、非常に重要なことであり、これからもさらに進めていきたい。
- 浜松医科大学では、教育・研究・臨床について非常にバランスよく効果的な取り組みを行っている。ぜひ臨床研究中核病院を目指してほしい。
- ◆かなり困難ではあると思う。ただ、意識は高く持っていきたい。

議事（５）規則の改正等について

- 病院諸料金規程の改正について、今回改正する意図は何か。
- ◆歴史的な経緯もあるが、市内病院の状況等を踏まえ、改正案を作成した。病院の諸料金については、引き続き周囲の医療機関の状況等を踏まえて、検討を進めていきたい。